



宮城県立山元支援学校

やまようだより

校訓

【元気に】健康

【仲良く】友愛・社会性

【一歩ずつ】主体性・着実に

令和2年6月1日発行



待ちに待った学校再開を迎えて

校長 樋口 美穂

晴れ渡る青空の下、山元支援学校の周りにも心地よい風が吹き抜け、早くも初夏の訪れを感じる季節となりました。臨時休校中2週間の分散登校を経て、令和2年6月1日、今年度の学校がようやく始まることとなりました。新型コロナウイルスによる臨時休校が3か月近くにも及び、その間ご家庭で過ごしていただくよう保護者の皆様にご協力をお願いしてまいりました。特に大きく体調を崩す児童生徒もなく、本日を迎えることができましたこと、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

学校を再開するにあたり、スクールバス内の密集と公共交通機関の当面の利用を避けるために、多くの保護者の皆様に自家用車での送迎をお引き受けいただき、お陰様で全員が毎日登校できることとなりました。ご都合を調整していただきました保護者の皆様本当にありがとうございます。

登校してくる児童生徒の表情や会話から、学校再開を心待ちにしていたことがよく分かり、我々教職員もうれしい限りです。これからの学校での学習は、3密（密閉、密集、密接）が重ならないように環境を整え、感染防止対策を行いながら取り組んでいきます。昨年度までと同様にはできなくなった活動も多いのですが、新しい形でやってみようとしていることもたくさんあります。子供たち一人一人が学校教育に求めているものを見極め、目標の達成に向け、我々教職員も精一杯努めてまいります。ご家庭からのお話も積極的に伺っていききたいと思います。これからも、保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

入学オリエンテーション

令和2年度は、9名の新入生を迎えました。お子様の御入学おめでとうございます。

学校が再開できることを心待ちにし、職員一同、準備を進めてまいりました。

ようやく新入生をお迎えすることができ、大変うれしく思います。

それぞれの希望を胸に、「元気に、仲良く、一歩ずつ」共に、頑張っていきましょう。



おらせ

授業日確保のため、夏季休業日と秋季休業日を以下のとおり変更いたします。

【夏季休業日】 8月6日(木)～8月23日(日) (予定よりも10日間短縮)

【秋季休業日】 休業日をなくし、授業日といたします。

* 授業日にはスクールバスは運行、弁当持参となります。



分散登校の様子

6月からの学校再開に向けて、5月19日から分散登校を行いました。各学部、学年ごと、週2日登校することで少しずつ学校生活のリズムを取り戻すことができたのではないのでしょうか。

児童生徒が安心して登校できるように、各教室では、窓を開けて換気をしたり、密接にならないように机と机の間隔を広げたり、活動ごとに手洗いと消毒を行ったりしています。各授業においても感染予防を意識し、工夫をしながら行うようにしています。

今後も笑顔で楽しく学校生活を送ることができるよう、取り組んでいきます。



小学部



久しぶりの学校給食。

これまでは食堂で友だちと向かい合って食べていましたが、感染症予防のため、教室で食事をとることにしました。机は普段よりも広めに間隔を開けて、同じ向きに配置しました。横にいる友だちを互いに意識しながら、おいしそうに給食を食べる様子が見られました。



中学部



5月19日から学部毎の分散登校が始まり、2ヶ月半ぶりに、中学部全員で顔を合わせることができました。学年が1つ上がり新たな気持ちでスタートです。新入生の紹介と歓迎の言葉の後、早速、コロナウイルス感染予防の紙芝居をみながら、学校での行動の仕方について勉強しました。手洗いの方法やマスクの付け方、密にならないように注意することについてみんなで確認しました。



新しい教科書、おもしろい！
3密を避けて、着席。



コロナ感染予防のお話。みんな真剣です。

高等部



臨時休校中は外出を控えていたため、運動する機会も少なかったと思います。はじめの1週間は雨のため体育館での活動となりましたが、ラジオ体操を行い、久しぶりに大きく体を動かすことができみんな気持ち良さそうでした。15分間のランニング走は少し苦しそう……。これから早く体力が回復するように頑張ります。



目印としてミニコーンを置き、前後左右、2mの間隔を意識して準備運動を行っています。

走るコースを2コースに分けてランニングを行っています。

